



TOCO-TON 明科



No. 1 R8. 4. 28 発行

TOCO-TON 指導主事

竹内 幸浩

1 令和8年度 明科小中三校 TOCO-TON 2年目がスタート！

昨年度に引き続き、ウェルビーイング実践校（TOCO-TON）明北小・明南小・明科中の伴走支援をさせていただき、中信教育事務所指導主事の竹内です。本年度も、TOCO-TONについての情報や、各校の取組について掲載した通信『TOCO-TON 明科』を発行させていただきます。

昨年度、各校・事業所等に出向き、様々な取組を参観させていただきました。今ある学校の営みを大切にしながら、子どもたち、そして教職員が、「自分たちでやってみたい」と思えることにチャレンジし、ボトムアップで創り上げる実践が、子どもたちの生き生きとした素敵な笑顔につながりました。子どもを真ん中に置いた実践の在り方について試行錯誤しながら、一歩一歩前に進んできた明科 TOCO-TON ですが、本年度も対話を大切に、皆で思いを巡らしながら更なる前進を図っていきたいと思います。

<TOCO-TONで目指す姿（全県 TOCO-TON 実践校）>

すべての子どもが、「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求するために、自ら学び方等を選択でき、自己実現できる（ウェルビーイング）学校

<取り組み内容（全県 TOCO-TON 実践校）>

実践校が取り組む内容として3点があげられている。

- ・「学校の仕組改革」に取り組む。
- ・学校の準備から運営段階に至るまで、子ども、保護者、地域との意見交換等を通して、一緒に学校づくりに取り組む。
- ・取組の経過をオープンにするとともに、学校公開を行う。

<安曇野市 TOCO-TON（明科小中三校 TOCO-TON 実践校）>

<目指す学校（地域）>

限りない探究心を、園から小、中、さらに高へ！

<園小中高連携目標>

チャレンジと探究で『ふるさと明科』を心に刻む明科教育

<目指す子どもの姿>

心ゆくまで探究し、人や地域とのつながりのよさを感じる子ども

<取り組み>

- ・「あづみの自然保育」から小中学校へと続く一人ひとりが輝く主体的・連続的な学び
- ・明科地域の園小中高と地域の連携・交流で深める絆と郷土愛

<TOCO-TON 全体像（明科小中三校 TOCO-TON 実践校）>

次ページに『令和8年度明科 TOCO-TON 全体像』を掲載します。全体像に示す「教職員の意識・姿」を三校共通で大切にしながら、各校で TOCO-TON 推進に向けた三つの柱「主体性」「探究」「連携」を関わらせて TOCO-TON を推進します。



安曇野市 TOCO-TON 実践校（明北小・明南小・明科中）＜限りない探究心を、園から小・中、さらに高へ！＞

チャレンジと探究で『ふるさと明科』を心に刻む明科教育

～心ゆくまで探究し、人や地域とつながるよさを感じる子ども～

＜取り組み＞・「あづみの自然保育」から小中学校へと続く一人一人が輝く主体的・連続的な学び
・明科地域の園小中高と地域の連携・交流で深める絆と郷土愛

主体性

「先生が決める」から「子どもが創る」へ

子どもたちが願う学校の姿の実現

- ・生徒会と職員との学校づくりに関わる懇談
- ・子どもたちが願う学校づくりに関わる児童・生徒アンケート
- ・児童・生徒の願いに基づく児童会・生徒会運営

児童・生徒の願いを実現する各種行事

- ・児童・生徒の願いや思いを活かし、児童・生徒が主となって進める音楽会・運動会・体育祭
- ・児童会・実行委員会・生徒会が企画・運営し実行する明北小祭り・明南まつり・明中祭

楽しさを広げる全校企画・集会活動

- ・児童・生徒が願いを実現する様々なプロセス
- ・児童会・生徒会主催の皆で楽しめる全校企画
- ・願いに向けて学年で進める全校音楽集会

1～6年生全校縦割り活動（小）

- ・仲間との関係性を広げ深める異学年交流活動
- ・5年生や児童会各委員会がリーダーとなって企画・運営する縦割り班での楽しい企画を実施
- ・学年を超えて名前呼び合える関係性

講座型自由進度学習まなびの時間（中）

- ・生徒の願いに基づく講座型自由進度学習「まなびの時間」の実施（期間実施）
- ・異学年合同希望講座での学び

探究

地域は「生きた教材」

「やりたい」「知りたい」という思いから

- ・児童・生徒の「やりたい」とい思いから、「やってみよう」そして「どうしたらできるかな」と思いを巡らして
- ・自分で選んだやり方に挑戦し、その結果から、次なるステップへの学びや活動につなげる

地域の自然を活かして（生・総）

- ・児童・生徒の願いや目的に応じ、身近にある明科の山・川・史跡・公園等自然を活かした学び

地域の外部講師を招いて（生・総）

- ・児童・生徒の願いや目的に応じ、食・環境・文化歴史等を専門とする地域講師を招いた学び

地域の事業所・施設に出向いて（生・総）

- ・児童・生徒の願いや目的に応じ、地域施設や事業所に出向き、知識や活動を深める学び

異学年との学び

- ・学年を超え、他学年と合同で学びを深める
- ・様々な仲間の考えに触れ、自らの学びの視点を広げ深める

全校課題別縦割りによる総合（中）

- ・地域に根ざした探究的な学び
- ・生徒の希望による、全学年縦割りの「観光」「自然」等課題別グループでの追究(20h)
- ・追究したことを保護者・地域に発信

連携

校種等を超えた「つながり」

明科北・南認定こども園との接続

- ・園児の「なに・なぜ」を低学年生活科の学びへ
- ・園児との日常的・イベント的交流
- ・園小職員による生活科教材研究
- ・教職員による保育参加や参観及び懇談
- ・園職員による小学校授業参観及び懇談

明北小⇄明南小とのつながり

- ・同学年合同遠足・社会見学・キャンプ
- ・児童が計画して進める同学年交流会
- ・各種行事における合同事前学習及び打合せ
- ・金管バンド部合同演奏による地域行事参加

明北・明南小⇄明科中とのつながり

- ・中学生が小学生に総合的な学習でアドバイス
- ・中学生の総合的な学習発表会へ小学生が参加
- ・明科ストリートダンス合同練習
- ・明科小中三校合同引渡訓練
- ・総合的な学習担当職員打合せ会
- ・中学校職員が小学校での学習指導・支援
- ・多様な学び学習室担当職員が定期的に懇談

明科高とのつながり

- ・高校生が小学校クラブ活動に参加
- ・小学生が明科高校でポッチャ交流
- ・中学生が高校生と共に地域活動に参加
- ・学校に出向いて中高文化祭 PR
- ・小中教職員が明科高校を参観・懇談

地域とのつながり

- ・温かな心が通う学校支援ボランティア
- ・生活・総合・クラブ活動等の講師・活動支援
- ・1年生朝の生活支援・読み聞かせ・環境整備等
- ・毎朝の登校・小1児童下校時の安全指導

教職員の意識・姿

- ・子どもたち・学校職員が「自分たちでやってみよう」ことを試しながら、ボトムアップで学びや活動を創り上げる明科教育を目指す
- ・「委ねる」ことを意識した、子どもたちの学びや活動の伴走支援者としての実践
- ・今あることを活かしながら、皆【園・学校・地域保護者】で対話していくことを大切にする
- ・地域探索研修を通し、職員自ら地域を知る
- ・取組を共有する「TOCO-TON 明科」を発信

明科園小中高研修会

- ・明科園小中高の職員が参加
- ・TOCO-TONに関わり、大切にすべきことや、連携できることは何かを語り合う

明科地域学校協働本部連絡会

- ・明科園小中高担当職員・市教委・各機関・各事業所・地域コーディネーター等が参加
- ・取り組みの情報共有をし、連携したいことを提案

小規模特任校 YOU-COSO（明北小）

- ・安曇野市全地域から児童を受け入れ